

土木と市民社会をつなぐ活動

CNCP 常務理事/土木学会連携部門長
土木学会/教育企画・人材育成委員会/シビルNPO 推進小委員会 委員長
メトロ設計(株) 技術顧問

田中 努



「土木と市民社会をつなぐ」活動は、CNCP 全体の基本テーマですが、土木学会も同様の課題認識を持っているので、「土木学会連携部門」が先頭に立ち、他の部門と連携して進めています。

以下に、今、取り組んでいる2つの活動を紹介します。

■「土木と市民社会をつなぐフォーラム準備会」の設立

「土木」の仕事は、道路・鉄道・上下水道・電気等の社会インフラの整備・維持・更新と防災・減災ですから、「土木」は「市民社会」に不可欠で、「土木」と関わらないで生きる市民はいません。しかし、「土木」は、同時に次のような問題も抱えています。

- 問題1：「土木」は、同じように市民生活と密接な農業や漁業と違って、一部の自然環境や住環境を破壊しながら、全体最適を目指しています。したがって、犠牲を強いられる市民と利害関係のある市民に理解していただくことが必要です。
- 問題2：近年の、人口の減少・税収の減少・インフラの老朽化・地震の活発化・豪雨の増強化等の問題山積の前では、「土木」が従来と同等の利便性や快適さ、安全や安心を維持するのは難しくなるので、市民に我慢してもらう必要があります。税負担と優先順位、不便さやリスクとどういふバランスで暮らしていくかを考えて貰う必要があります。

- 問題3：「土木」の世界で働きたいと思う学生の減少があります。農業や漁業もなり手が居ませんが、インフラ施設や防災施設は輸入できません。ロボットや外国人の協力を得ても、国や地域の目指すべき将来像を構想し、具体化の計画をし、マネジメントするしっかりした技術者が必要です。

だから、「土木界」に居る産官学民と「市民社会」とが、互いの情報を共有し、共に考え、共に最適解を生み出していくことが望まれますが、CNCP 通信 59 号に書いたような「溝」があります。

「土木と市民社会をつなぐ活動」は、土木学会では「土木広報アクションプラン『伝える』から『伝わる』へ【最終報告書】2013年7月31日（インターネットでダウンロード可能）」をまとめ、「土木広報センター」を設立して精力的な活動を展開しています。国・自治体・インフラ事業者・大学・企業・協会・NPO 等の市民団体による様々な取り組みも、多数行われています。

それでも上記の問題1～3が残り続けているので、志を同じくする仲間が集まって、連携・協働を一層しやすくし、「市民社会」への発信力を増強させる「フォーラム」という「場」を作ります。

私たちと土木学会の小委員会が、1年間準備して、この7月に「土木と市民社会をつなぐフォーラム設立準備会」を発足させます。今後、活動状況を、CNCP 通信とホームページ

ジで紹介していきますので、皆さんも、どうぞ、フォーラムにご参加ください。

■「CNCP ボランティアガイド」として土木学会の「つなぐ活動」を支援

土木学会の土木広報センターでは、市民向けに下記の2つのイベントを行っています。ここではいろいろな展示物をいくつかの委員会が担当していますが、《特別企画展 1964 東京オリンピック》というコーナーの説明をCNCPに要請されました。

CNCPでは、このような活動は、シニアのシビル NPO に向いていると思いますので、「土木と市民社会をつなぐ活動」の1つとして、「CNCP ボランティアガイド」という支援活動に取り組もうと考えています。例えば、次のような「講師・ガイド」があると思います。

- ・ イベント会場で用意されたパネル・模型・動画・簡単な実験などの説明等

- ・ 大学・学校の教室や講演会場での講演・WSの支援等
- ・ 社会資本施設・建設現場・災害現場・土木遺産などでの解説等

さらに、CNCP 自身が取り組むイベントの他、CNCP の会員、および社会のシビル NPO・企業・土木学会等の団体・組織が「土木と市民社会をつなぐ活動」を行う際、シビル系（建設系）の技術者を必要とした場合に支援することも、次のステップとして考えています。

なお、NPO はボランティアではありませんが、イベントの性格と予算・収益の具合によって、報酬の多寡は様々と思います。

CNCP の会員とサポーターの皆さま、一緒に「ボランティアガイド」をして見ませんか？ 一人でも多くの方のご参加をお願いします。お問い合わせは、CNCP 事務局まで。

●オープンキャンパス土木学会 2019

日時：2019/7/6（土）10：30～16：00
場所：公益社団法人 土木学会

●土木コレクション 2019

日時：2019/11/14（木）～17（日）8～21 時
場所：新宿駅西口広場イベントコーナー

News Release  **土木学会**
Japan Society of Civil Engineers

2019年6月20日

あなたの街にあふれる土木…そんな土木を感じる一日。
「オープンキャンパス土木学会 2019」を開催いたします

公益社団法人 土木学会

公益社団法人 土木学会(会長 林 康雄)では、学会関係者やその家族、地域の方々、土木分野への進学・就職希望者など、多数の方を学会本部に招き、学会及び学会員が有する知見や技術、資料等を活用した「聞く」「見る」「触れる」体験の中で、『土木』の魅力を伝え、『土木』への理解を深めていただく場を目指し、2017年より「オープンキャンパス土木学会」を開催しております。

3回目の開催となる「オープンキャンパス土木学会 2019」では、体験型プログラムの土木ふれあいフェスタをはじめ、特別企画展「1964 東京オリンピック」、どぼくシアター、どぼくクイズラリーなど、土木に関心のある方も、無い方も、土木のおもしろさに触れ、さらに夏休みの自由研究としても活用いただけるよう、多彩なメニューを取り揃えております。小さなお子様から大人まで幅広く楽しんでいただける催しとなっておりますので、是非、貴媒体にてご紹介をお願いいたします。

記

日時:2019年7月6日(土)10:30~16:00
場所:公益社団法人 土木学会(新宿区四谷一丁目 外濠公園内)
参加費:無料
主催:公益社団法人 土木学会 土木広報センター
後援:東京都建設局 / 新宿区教育委員会




昨年の様子(左:アーチ橋模型、右:企画展示)

CIVIL ENGINEERING EXHIBITION

過去から未来。
新しいトウキョウへ。

TOKYO DOBOKU
FROM 1964 TO

土木コレクション2019

2019.11.14[木]ー17[日] 開催決定

新宿駅西口広場イベントコーナー (JR新宿駅西口)

トウキョウを躍動させる高速道路や鉄道等の
貴重な「建設映像」や「図面」などを一般公開致します。



土木学会FACEBOOK

原簿の詳細については
土木学会のHPおよびFACEBOOKにて
掲載しております。

主催/(公)土木学会
問合せ/公益社団法人 土木学会 土木広報センター
TEL:03-3255-3448(9:00-17:00)